

「IoT 時代の可視化ツールセミナー」

タイトル：IoT 時代の可視化ツールセミナー

■セミナー概要

IoT 時代はあらゆる "モノ"、"デバイス"、"センサー"、"建物"、"構造物"、などがつながり、それら全体を一目で確かめるには可視化ツールが不可欠です。今回のセミナーでは可視化ツール 3 種類をご紹介します。

- ・日時：2017年5月25日（木） 13：30～17:00（開場13：00）
- ・場所：アイオス五反田 2階 第1会議室
東京都品川区東五反田1-10-7 アイオス五反田
五反田駅（JR、地下鉄浅草線）下車4分
http://www.abc-a.jp/seminar/map_aios.pdf
- ・募集人員：40名
- ・参加費：無料

■セミナープログラム

ご挨拶；：アドバンスト・ビジネス創造協会（13:30-13:35）

□講演1. IoT 実証実験から見る“BIを超えた”ダッシュボードによるリアルタイム可視化の活用と価値(13:35-14:50)

（副題）Motion Board による IoT の簡便な実現

ウイングアーク1st株式会社

営業本部 BI戦略担当部長 エバンジェリスト 大島 幸男

（概要）各企業の IoT に関する関心は高く、「何が出来るの？価値はあるの？」というお客様の疑問に答える実証実験を実施した活動の結果から、

- ・我々が実施した実証実験で見えてきたものは何か？
- ・情報がチャートや地図にリアルタイム表示されることで、どのような価値が生まれるのか？

など、今後 IoT の活用に役に立つよう、実際に使用した実証実験のデモンストレーションを交えご説明いたします。

休憩：(14:50-15:00)

□講演2. クラウド時代の施設マネジメントのあり方(15:00-15:45)

（副題）ビルオーナーから現場までのコミュニケーションファーストによる新しい施設マネジメント

アイネット・システムズ株式会社 取締役 加藤 哲夫

（概要）施設マネジメントは、オーナーやテナントの課題解決を行うことが重要で、IoT・AI時代の狙いは、コミュニケーションをいかに速めて無駄な管理を行わないかにあります。そこで新しい施設管理は設備だけではなくそれを活用する人々へのサービスを同時に「場の最適化」として実施することで、クラウド活用の実績を踏まえてお話します。

□講演3. IoT時代のビジュアル・データセンター管理、並びに機器構成情報管理（15:45-16:45）

（副題）これからのデータセンター管理、機器構成情報管理をビジュアルに実現し現場作業を効率化

株式会社KMT 研究所 企画担当 藤本康秀

（概要）現在のデータセンターは、従来の機器管理、構成管理から、現場では様々な作業の効率化/コスト削減が求められています。また、データセンター以外の作業現場でも効率化が求められています。

講演概要は以下の通りです。

- ・ Visual Center1 の概要及び基本的な機能
- ・ 作業効率化のための機能 (例)
 - ①電源関係 (作業指示書の作成)
 - ②ネットワーク配線 (経路候補の自動探索)
 - ③現場の作業指示/確認関係 (スマート端末の活用)
 - ④オンプレミスとクラウドの複合的な管理 等々

- ・ まとめ、アンケートなど : (16:45 - 16:55)
- ・ 終了のご挨拶 (16:55 - 17:00)

主催 : 一般社団法人アドバンスト・ビジネス創造協会

協賛 : 株式会社カミノス・コーポレーション

有限会社トランス・プロジェクト (<https://transe.com/>)

アイネット・システムズ株式会社 (<http://www.ains.co.jp/>)

株式会社 KMT 研究所 (<http://www.kmt-1.co.jp/>)

株式会社オープンソース活用研究所 (<https://osslabo.com/>)

■ 本セミナーのホームページ :

<http://www.abc-a.jp/seminar/20170525.pdf>

■ お申込み方法 :

以下のお申し込みフォームからお申し込み下さい。

<https://transe.sakura.ne.jp/abc-seminar/20170525.html>

(ABC協会の協力会社・有限会社トランスプロジェクトのサイトです)

お申込締切日 : 5月23日 (火)

※締切日前でも定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

本セミナーに関してのお問い合わせ

アドバンスト・ビジネス創造協会 (ABC協会、<http://www.abc-a.jp>)

e-mail : sem@abc-a.jp